

## 第3回裾野市総合計画策定協議会 記録

開催日時 令和元年11月20日(水) 18時30分～20時30分

開催場所 裾野市役所4階 401会議室

### 出席委員

三ツ石純子会長	木原甚内副会長	杉山はま子委員	杉山あつ子委員
西島泰行委員	吉岡景子委員	成田千恵美委員	横山恵美委員
植松静夫委員	坂田佳代子委員	岡田廣正委員	秋山清美委員
杉田博道委員	土屋八重子委員	安田明委員	伊東貴美代委員
深野裕士委員	関野康委員		

### 欠席委員

八木健二委員	須藤九十九委員	佐藤優輝委員	勝又優帆委員
杉山克己委員	渡邊康一委員	藤井里美委員	眞田和政委員
赤沼道也委員	望月保宏委員	高木茂委員	平野貴洋委員
塩崎利和委員			

### 事務局

#### 裾野市

部長 西川篤実	課長 加藤忠彦	課長代理 坂田幸洋
主幹 渡瀬重勝	係長 長田雄次	主席主査 勝間田純嗣
主任 川上佳紀		

#### ランドブレイン株式会社

石村壽浩	稲葉雅美	中原勝平	
------	------	------	--

### 次第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議事
  - (1) これまでの検討経緯と今後の進め方
  - (2) 分野別の今後の展望・課題の整理
  - (3) 第5次裾野市総合計画基本構想骨子・施策の体系
- 4 部会（施策の大綱・施策の柱別の具体的な取組みについて議論）
- 5 その他
- 6 閉会

## 1 開会

事務局 | 定刻になりましたので、ただ今から、第3回裾野市総合計画策定協議会を開会します。

—事務局より、本日の資料確認—

- ・次第、名簿
- ・資料1：これまでの検討経緯と今後の進め方
- ・資料2：今後の展望・課題の整理
- ・資料3：第5次裾野市総合計画基本構想骨子案
- ・参考資料1：施策の柱及び基本事業ごとの成果と課題
- ・参考資料2：市の課題・まちづくりの方向性に係る意見シートまとめ（8月）
- ・参考資料3：基本構想骨子案に係る意見シートまとめ（10月）

## 2 会長挨拶

会長 | 本日は第3回裾野市総合計画策定協議会にご出席頂き、ありがとうございます。本日の協議会では事務局から提示された基本構想の骨子案を基に4つの部会で、これから10年間で必要となってくるとされる具体的な取組みについて、皆さんの所属する立場からご意見、ご討論頂ければと思っております。自分が入る部会以外でも興味、関心がある事項については、皆様のお手元にお分けした記入用紙に、ご記入頂いて、各部会へ出して頂ければと思います。どなたのご提案かわかるとありがたいので、氏名もご記入をお願いいたします。

2時間と限られた時間ではありますが、将来の裾野市のまちづくりの指針となる大事な計画となっておりますので、皆様からの忌憚のないご意見をよろしくお願ひいたします。

副会長 | 本日もよろしくお願ひします。

## 3 議事

—進行は三ツ石会長—

- (1) これまでの検討経緯と今後の進め方、
- (2) 分野別の今後の展望・課題の整理、
- (3) 第5次裾野市総合計画基本構想骨子・施策の体系

### 説明

—事務局から、資料1、2、3及び参考資料1、2、3を用いて説明を行った—

### 質疑応答

坂田委員 | 「ひとりひとりが輝く人づくり」、「安全・安心で環境にやさしい地域づくり」は、内容が重複しているのではないのでしょうか。「ひとりひとりが輝く人づくり」の中にある、「住民自治によるコミュニティの推進」と「多様性を尊重した共生社会の形成」は「安全・安心で環境にやさしい地域づくり」の方に入るのではないのでしょうか。

事務局 | 「安全・安心で環境にやさしい地域づくり」には、危機管理や環境、医療、福

社に関する内容を振り分けています。そのため、住民自治によるコミュニティの推進を含めてしまうと一つだけ浮いてしまうのではないかと考えています。担当課とも話をして現時点ではこのように決めさせて頂いています。また、多様性を尊重した共生社会の形成については、多様性を尊重した社会をつくることは、結果的に人づくりにつながるのではないかとこの考えのもと振り分けています。ご指摘の通り、きれいに分けることは難しいとは思いますが、頂いたご意見も参考に検討させて頂きます。

植松委員 基本方向に設定されている「人や企業を呼び込むまちづくり」についても、「住み続けたいまちづくり」と同様に、すべての大綱に関わることなのではないでしょうか。特に「人や企業を呼び込むまちづくり」は基盤づくりなど、大きな部分になると思うので全部がかかわる気がします。

事務局 現行計画の施策の大綱は、幅広く意味を捉えられる表現であるため、内容が分かりにくいと感じております。そのため、新たに策定する計画では、もう少し分かりやすく特徴付けをしたいと思っています。「人や企業を呼び込むまちづくり」に関しては、植松委員が仰るとおり、幅広くかかるという意見は大変納得できますので、特徴がわかりやすくなるように修正したいと思います。

会長 私も両委員の意見と同じで、最初にこの資料を見たときにどのようになっているのか疑問に思いましたが、読み解いていくと施策の大綱で分けるためにそうせざるを得なかったのかなと感じました。  
この後に行われる部会では、自分が担当するテーマ以外でも皆さんと共有した方が良いことがありましたら、ご意見を頂ければと思います。  
以上をもって、議事を終わらせて頂きます。ありがとうございました。

#### 4 部会（施策の大綱・施策の柱別の具体的な取組みについて議論）

—ランドブレインによる説明後、部会ごとに議論を行った—

##### ○産業づくり

1点目は、地元の農産物を消費することで、裾野の農業を知ってもらうような取組みが必要だと思います。特に、こどもたちへの食農教育を通じて、裾野市や裾野の農業に関心を持ってもらうことが必要だと思います。また、このような取組みをすることで、田園風景も残せるのではないかと思います。

2点目は、富士山を核にした取組みが必要だと考えます。富士山を眺めるだけでなく、飲食や宿泊できる施設を整備して、滞在できるような仕組みがあると良いと思います。

##### ○人づくり

ひとりひとりが輝く環境をつくるためには、多様性を尊重した共生社会が必要であり、様々な芸術に触れられる場所や機会を設けると良いと思います。

また、若者がまちづくりに参画できる場所が必要だと考えます。

子育てできる場所については、例えば公園に集まるだけでなく多機能な場所があれば良いのではないかとこの意見がありました。裾野で学ぶ意味については、最先端の技

術や ICT 等、裾野でしか学べないものがあれば若者が集まるのではないかという意見もありました。

### ○地域づくり

災害に関する話が特に多く出ました。現在、地域ごとに自主防災組織があり、防災活動を行っていますが、役員が毎年代わることや活動自体が目的になっていることにより、十分な取組みができていないと思います。実際に災害が起きたときに対応できるか不安であるため、地域が自立して対応できるための防災活動が必要であるという意見が挙げられました。

安全な生活については、道路の整備や交通弱者への取組みを厚くする必要があるのではないかという意見が挙げられました。

### ○基盤づくり

駅前のハード施策だけでなく、ソフトな取組みを行う必要があると考えます。例えば、駅前の通りで農産物などを積んだ軽トラ市の開催や美しい富士山を見せられるように景観を守る取組み、建物の色彩を周辺と調和するようにすることが必要ではないでしょうか。

また、交通については、交通弱者のために、定額制でタクシーを利用できる仕組みや自動運転を活用した交通の仕組みについての意見がありました。

## 5 その他

事務局	みらい会議が 12 月 8 日に開催されるため、ご興味のある方はぜひご参加ください。
会長	明日、南小学校で映画教室が開催されるので、ご興味のある方はぜひご参加ください。
深野委員	12 月 1 日に生涯学習センターで映画を上映するので、ご興味のある方はぜひご参加ください。
事務局	次回のご案内です。第 4 回策定協議会は 12 月 10 日（火）18：30～20：30 に本日と同じ会場で行います。内容は今回出して頂いた意見の優先度について考えて頂く予定です。

## 6 閉会

事務局	以上をもちまして、第 3 回裾野市総合計画策定協議会を終了します。 本日は、大変お忙しい中、長時間にわたり御出席いただき、誠にありがとうございました。
-----	--

以上